

広報・教育部門

応募事例名

デジタル技術を活用した見学施設の重点的整備(芝浦水再生センター)

応募団体名)東京都下水道局

応募事例の概要

下水道をより深く理解していただけるよう、デジタル技術を活用して見学コースを再整備しました。

従来の見学施設

- 従来の見学者向け映像は、必ずしもお客さまが興味を持つものになっていない
- 床や壁に隠れて見えない施設も多く、施設の機能をイメージしにくい

見学者向け映像の リニューアル

◎お客さまに下水道に興味を持ってもらい、センター見学へとつなげる工夫

7つの映像 テーマを用意

- ①下水道の役割
 - ②芝浦水再生センターの歴史
 - ③土地の有効利用
 - ④循環利用
 - ⑤水環境
 - ⑥下水道の仕事
 - ⑦再構築
- ＋
芝浦水再生センターの紹介

お客さま自らが 映像テーマを選択

選択した映像を視聴

センター見学へ



ARなどを活用した デジタルコンテンツ

◎見えにくい施設を可視化してより理解を深める

(従来の見学のイメージ)



再整備

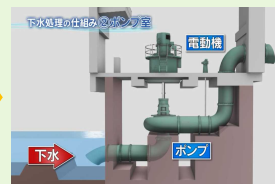
アースくんにタブレットをかざすとARが起動！



ARで床下のポンプの仕組みを可視化



CGを活用した
現場タブレット動画



PRポイント

- 映像は、動画、CG、イラストを交え、情報番組のようで分かりやすい対話形式
- ARの活用により、普段は見えない施設の構造や水の流れを視覚的に理解
- CGを活用した現場タブレット動画により、施設の構造や役割をより分かりやすく説明
- 映像、解説パネル、現場タブレット動画は多言語化も実施
- 映像や現場タブレット動画を公式HPに掲載！自宅や外出先などでもWebで施設見学が可能！

二次元コード



施設管理部 施設保全課
調整事務担当(課長代理)
澤山 司



URL <https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/business/b4/web/index.html>

取組みに関するエピソード

- ①当局が伝えたいことを、お客さまに分かりやすく説明し、理解してもらうことに注力した。
- ②本局部門と維持管理部門が一丸となり、細部まで行きとどいた取組を実施した。
- ③映像や現場タブレット動画は、多岐にわたる内容で、各所の確認や調整に苦労した。
- ④前例のない業務で、アドバイザーボードや関係者のご意見をいただき完成させた。